# 令和4年度版 おすすめエナドリ10選

文 編集部 いなにわうどん

## 1 はじめに

こんにちは。まちカドまぞく2丁目が終わって喪失感に苛まれているいなにわうどんです。さて、レポート執筆やコーディング、アニメ鑑賞等の深夜作業にカフェインの存在は欠かせませんが、そんなときに頼もしい味方がエナジードリンクです。過去一年間に飲んできた中で、味・コスパ・成分量等の観点からお薦めのエナドリを独断と偏見でご紹介します。

## 2 キーバ (KiiVA)

まず初めに、筆者が愛して止まないエナジードリンクのシリーズ「キーバ」を紹介します。キーバシリーズ全般の傾向としては、500 ml の大容量かつ、口当たりが柔らかく飲みやすいことが挙げられます。流通が薄く、一般的なスーパーマーケットやコンビニで入手しにくいのが難点ですが、大学近辺であればミニストップ天久保店、MEGAドン・キホーテつくば店\*1で取り扱いがありました\*2。



図1 キーバパンチ。他の果汁系エナドリと合わせても美味しい



図2 ジェーソンでキーバを箱買いする筆者

#### 2.1 キーバパンチ

りんごやオレンジを中心としたフルーティーな味わいが特徴の、美しく透き通った黄金 色の飲料(図 1)。もうマジで兎にも角にも美味い、最高、カフェインを摂取せざるを得な いとき人間は切迫した状況に置かれていることが大半ですが、キーバを飲めば疲れも吹っ

<sup>\*1</sup>県道 19 号線を研究学園駅から南方面に進むと見えてくる

<sup>\*2</sup>肌感覚では、ミニストップに訪れると 1/3 程度の確率で在庫があるように思えます

飛ぶ勢いです。普段エナドリは飲まないと強く主張する友人・知人も「美味しい」「これなら飲みたい」と口を揃えて称賛する程度なので、まずは騙されたと思って一度お試していただければと思います。果汁を中心とした同系統のエナドリとしてモンスターエナジーパイプラインパンチが存在しますが、キーバパンチはモンエナよりも普通のジュースに近い風味で、炭酸が控えめなことも相まってエナドリが苦手な方にもお薦めしたい一杯です。

稀にジェーソンつくば桜店で特価で販売されることがあり、昨年訪れた際には  $350 \, \text{ml}$  缶 が  $96 \, \text{円}$ 、今年は  $500 \, \text{ml}$  缶が  $99 \, \text{円という超破格で販売されていました(図 } 2$ )。

**実売価格** 170~200 円前後

容量 500 ml (350 ml 版も存在)

成分 カフェイン:160 mg\*3、アルギニン:265 mg

**主な販路** ミニストップ、ドン・キホーテ、楽天市場、Amazon

#### 2.2 キーバブースト



図3 キーバブースト

昨夏に突如として登場したキーバの新味。エナドリとしての王道的な味を踏襲しながらも、爽やかな口当たりに仕上がったキーバらしい製品です。カラフルで可愛らしいパッケージも印象的です(図 3)。発売当初は JR の駅に併設されているニューディズで盛んに販売されていましたが、現在では研究学園のドン・キホーテで見かける程度になりました。

**実売価格** 180~210 円程度(メーカー希望小売価格:150 円 + 税)

容量 250 ml

**成分** カフェイン:160 mg、アルギニン:312.5 mg

**主な販路** ドン・キホーテ、Amazon

<sup>\*3</sup>インスタントコーヒー2杯分程度に相当。実は想像ほど多くない

### 3 モンスターエナジー

後述するレッドブルとシェアを二分するモンスターエナジー。年に数本程度の新製品が 投入されており、毎回完成度の高さに驚かされています。まさにエナドリを代表する製品 として認知されているのではないでしょうか $^4$ 。

#### 3.1 マンゴーロコ

永らく日本未上陸であったものの、遂に今年の4月に発売された期待の新星・マンゴーロコ(図4)。その名の通りマンゴー風味が忠実に再現されており\*5、濃厚な甘味とほのかな甘酸っぱさが良い具合にミックスされて、何杯でも飲みたくなる味わいです。



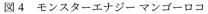




図 5 海外版(左)・国内版(右)の 比較。後者のほうが成分が濃厚

**実売価格** 200~210 円程度(メーカー希望小売価格:190 円 + 税)

容量 355 ml

成分 カフェイン: 142 mg、アルギニン: 188.15 mg

**主な販路** 一般的なコンビニ、スーパーマーケット等

## 3.2 スーパーフュエル キラーキウイ

スポーツドリンクの機能を含んだ異色のエナドリ、モンスターエナジースーパーフュエルシリーズ。赤・青\*6 に関してはスポーツドリンクの雰囲気が強く現れており賛否分かれる結果でしたが、今回のキラーキウイではそうした「スポドリっぽさ」が改善され、飲み心地の良いキウイ味へと変化を遂げています(図 6)。同じキウイ風味のウルトラパラダイスをベースとしつつも、飲みにくさが改善されたように思えました。流石にスポーツドリンクの代わりに常飲するわけにはいきませんが、期間限定発売という位置づけですので、是非見かけた際にはお試しください。

<sup>\*4</sup>先日観ていたアニメでも黒地に緑文字で M っぽいロゴが描かれた缶が出現

<sup>\*5</sup>最近コンビニでよく見かけるサントリー天然水 きりっと果実 オレンジ&マンゴーが風味的に近い

<sup>\*&</sup>lt;sup>6</sup>同ブランド「スーパーフュエル レッドドッグ」「スーパーフュエル ブルーストリーク」のこと

**実売価格** 180~210 円程度(メーカー希望小売価格:190 円 + 税)

容量 550 ml

成分 カフェイン: 148.5 mg

**主な販路** 一般的なコンビニ、スーパーマーケット等



図 6 モンスターエナジー スーパーフュエル キラーキウイ



図7 モンスターエナジー ウルトラサンライズ

### 3.3 ウルトラサンライズ

続いては海外限定エナドリの紹介です。はっさくのような風味で、意外にも日本風の味わいでした(図 7)。日本でもカオスと呼ばれるオレンジ風味のフレーバーが発売されていますが、そちらよりも甘味が強く、幼少期に中華料理屋などで出てきた Hi-C に似た印象を憶えます。

日本では薬機法の都合で販売されていませんが\*<sup>7</sup>、治外法権的な扱いを受けている米軍基地では一般に流通しているため、年数回程度開催される基地友好祭等で入手可能です。

実売価格 400 円程度

容量 550 ml

成分 カフェイン:148.5 mg、タウリン

主な販路 米軍基地、海外旅行

## 4 レッドブル

#### 4.1 イエローエディション

翼をさずけることで著名なレッドブル。個人的にイチオシのフレーバーがイエローエディション(黄色)です(図 8)。柑橘系のさっぱりとした味わいで、レッドブルに特有の薬っ

<sup>\*&</sup>lt;sup>7</sup>海外版エナジードリンクの多くはタウリンを含んでいるが、エナジードリンクは清涼飲料水として分類されるため、タウリンを含む海外製品を販売できない

ぱさも軽減されています。2018年に発売され、かつては大学生協などで限定的に販売されていた記憶があるのですが、近年ではドラッグストアなどでも目にするようになりました。



図8 レッドブル イエローエディション

**実売価格** 180~220 円程度(メーカー希望小売価格:262 円 + 税)

容量 250 ml

**成分** カフェイン:80 mg、アルギニン:300 mg

**主な販路** ドラッグストア (ツルハドラッグ等)、ドン・キホーテ、大学生協

## 5 ゾーン (ZONe)

2020 年 5 月にサントリーから発売された ZONe シリーズ\*8。短期間で幅広いラインナップ\*9 が展開されていますが、その中でも特にお薦めの 3 本をご紹介します。

## 5.1 トランス (Trance)

口に含んだ瞬間にココナツとパイナップルの風味が広がり、トロピカルな南国のイメージが脳内を駆け巡る 1 本(図 9)。これこれこれよこれぞ ZONe の醍醐味よと叫びたくなる程度に完成された一本なのですが、何故か発売中止になってしまいました $^{10}$ 。粘り強く再販を待ちましょう。

<sup>\*8</sup>余談ですが、花畑の地で燕三条系らーめんを提供する麺屋とどろきでは店先に ZONe Utopia の自販機が設置されており、らーめんとエナドリを同時に摂取することが可能です

<sup>\*92</sup> 年間で 10 種類(サイズ違い、リニューアルを除く)ものフレーバーが投入されています。そのラインナップの広さからか商品の移り変わりが激しいのも特徴です。お気に入りの味を見つけた際には、是非 10 本単位で買っておくことをお薦めします

<sup>\*10</sup>今年に入ったあたりで店頭から姿を消し始め、直接目にした限りでは、2 月に博多のローソンで見かけたのを境に消滅しました。晩春の頃にイーアスつくばの薬局でも目撃情報があったのですが、現在では取り扱いはないようです。公式サイト(https://zone-energy.jp/)にも Out of stock と表記されており、販売中止との見方が強いです……かなしい



図9 ゾーントランス

**実売価格** 200~210 円程度(メーカー希望小売価格:190 円 + 税)

容量 500 ml

**成分** カフェイン:75 mg、アルギニン:500 mg

主な販路 販売中止?

## 5.2 ディープダイブ (DEEP DIVE)

青色パッケージの ZONe です(図 10)。同じくサントリーから発売されている POP ホワイトソーダに風味がかなり近く、カルピスソーダにエスタロンモカを混ぜたような飲料と形容することが出来ます。エナドリに飽きてきた頃に偶に挟むと良いかもしれません。

**実売価格** 180~210 円程度(メーカー希望小売価格:190 円 + 税)

容量 500 ml

**成分** カフェイン:75 mg、アルギニン:500 mg **主な販路** ドン・キホーテ、一部のスーパーマーケット



図 10 ゾーン ディープダイブ

### 5.3 タフネス (TOUGHNESS)

巷ではウマ娘 ZONe などと呼ばれて親しまれています(図 11)。ウマ娘とのタイアップからかフレーバーが人参風味に寄せてあり、野菜生活とオレンジジュースを混ぜ合わせたような一風変わったエナドリです。最近は見かける頻度が減ってきたので早期の購入をお薦めします。



図 11 ゾーン タフネス

**実売価格** 200~210 円程度(メーカー希望小売価格:190 円 + 税)

容量 500 ml

**成分** カフェイン:75 mg、アルギニン:500 mg

**主な販路** コンビニ (ローソン、セブンイレブン等)、ドン・キホーテ

#### 6 レアエナドリ

最後に出没頻度が極端に少ないレアエナドリを取り上げたいと思います。これまでに扱った製品とは異なりシリーズとして展開されているわけではありませんが、地域の特色等が現れた「尖った」製品です。

#### 6.1 湘南ゴールドエナジー

湘南のご当地エナドリ・湘南ゴールドエナジー(図 13)。神奈川県で開発されたオレンジである湘南ゴールドを使用しており、先述したレッドブルイエローエディションと同様に柑橘類の爽やかさが楽しめます $^{11}$ 。鎌倉の小町通りに面する店舗や、小田原駅新幹線改札口のベルマートなどで購入することが可能です。湘南地方を訪れた際にはぜひ。

<sup>\*11</sup>後述するサバイバーと比較すると、容量や成分の少なさに対して高価で低コストパフォーマンスに感じるかも しれませんが、恐らくご当地価格を反映した価格設定なのだと推察されます。お土産的な位置づけとして良さ そうです

**実売価格** 200~250 円程度(メーカー希望小売価格:190 円 + 税)

容量 250 ml

**成分** カフェイン:80 mg、アルギニン:300 mg

**主な販路** 神奈川県西部を中心としたコンビニ・名産品店等

### 6.2 サバイバー (SURVIVOR!)

味自体はエナドリを象徴するような味で、如何にもエナドリ! というケミカルな味わいです。自販機でワンコインで購入することが出来るためお財布にも優しいのがポイント。

つくばではどこに売っていたか記憶がないのですが、ラインナップに「つぶみ\*<sup>12</sup>」が存在する自販機であれば大抵サバイバーも置いてある気がします。

**実売価格** 100 円 容量 250 ml

成分 カフェイン:120 mg、アルギニン:325 mg

主な販路 各地の自販機



図 12 湘南ゴールドエナジー



図 13 サバイバー

## 7 むすびにかえて

レアエナドリを見つけるとテンション上がりますよね。適量を摂取して健康で生産的な毎日を送りましょう。

<sup>\*12</sup>商品名の通り、つぶつぶとしたみが特徴的なグレープ風味の清涼飲料水